



平成22年度企画展(後期) 詩情豊かな水彩画を描き続けた画家 吉田守夫展

● 会 期 9月1日(水)～11月30日(火)

● 会 場 午前10時～午後4時(入館は午後3時30分まで)
北上市立利根山光人記念美術館

● 入 館 料 立花1515312 ☎6511808

● 一般200円/高校生120円/小中学生60円

(土・日曜日は、市内の小・中学生とその同伴者一人無料)

ある日、母から水彩絵の具を買ってもらったことがきっかけで絵を描きはじめて吉田守夫氏。その後亡くなるまで透明感のある水彩画にこだわり、生涯描き続けました。

作品には風景と花が多く、学生時代に修学旅行で訪ねた京都と奈良が好きで、よくスケッチ旅行に出掛けていました。

いつかどこかで出会ったような懐かしい風景や、物語の1シーンを切り取ったような優しい色あいの風景が皆さんをお待ちしています。ぜひ足をお運びください。

● 吉田守夫氏略歴：大正15年生まれ、北上市出身。盛岡工専(現岩手大学工学部)卒業後、黒沢尻工業高校、一関工業高校の教諭として勤務第5、6回アンデパンダン展に出品するとともに、個展を8回開催。平成19年没(享年80歳)。



新芽の頃



漁村(三陸)

利根山光人記念美術館 親子アートワークショップ 「光人さんへ」ーぼくたち・わたしたちの絵ー

料理やお菓子を作るように、親子でアートを楽しんでみませんか？

画用紙に好きな色を塗ったり、いろんな形にちぎった紙などを張ったりして(コラージュ)、親と子1点ずつ作品を制作します。

● とき：10月2日(土)午前10時～正午(9時30分受け付け開始)

● ところ：同美術館

● 講師：武藤美智子氏

● 対象者：小学1～3年生とその保護者(小学生のみでの参加は不可)

● 定 員：20人(先着順)

● 参加料：無料

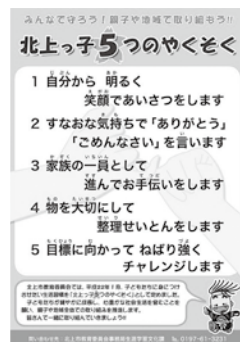
● 持ち物：絵を描く道具(学校や家で使っている絵の具、筆、クレヨン、

みんなで守りましょう！「北上っ子5つのやくそく」

親子や地域全体で取り組むために定めた北上っ子5つのやくそく。皆さん守っていますか？この約束は子どもだけでなく、大人も一緒に取り組むことに意味があります。

黒沢尻北地区では、自治振興協議会総会で「地域づくり」として促進することを決定し、ボランティア団体の「子どもを見守る会」活動にこの約束を取り入れ実施。今後さらなる取り組みを進めていきます。

市で作成した「北上っ子5つのやくそく」のポスター



市で作成した「北上っ子5つのやくそく」のポスター



コラージュ作品
武藤美智子氏作

パステル、色鉛筆など、色のついた紙(色紙)、チラシ、カレンダーなど、のり ※画用紙は用意します。
● 申し込み：8月30日(月)午前10時から9月14日(火)までに電話で芸術文化係(☎6410500)へ
● その他：作品は11月14、15日の「遊・YOU学園祭」に展示後、返却します。

平成23年成人式のお知らせ

●とき…平成23年1月9日(日)午後1時～3時ごろ

●ところ…さくらホール

●対象…平成2年4月2日～3年4月1日生まれの人

北上市に住民登録をしていない人で成人式に出席を希望する人は、電話で社会教育係(☎61-3232)へ申し込みが必要です。

なお、住民登録している人は申し込みの必要はありません。11月中旬に案内状をお送りします。不明な点がありましたら同係へお問い合わせください。



昨年の成人式

サトウハチロー記念第14回「おかあさんの詩」全国コンクール
9月7日(火)まで作品募集中 ●問い合わせ：芸術文化係(☎64-0500)

お母さんとおかいもの
愛知県西尾市立中畑小学校
2年 石橋 賢人

日曜日のあさ
お母さんはいつもぼくに、
「けん、かいもの行くよ。」
って、ぼくとかいものに行きたがる
「えー、またぼく？じゅんやと行って。」
って、ぼくは、ときどき言う
でも、お母さんはぼくと行きたがる
ぼくはしってるよ
ぼくと行くと、
たまごが2パックかえるからだよ

じゅんやじゃにもつをもてないけど、
ぼくはもってあげるからだよ

「お母さん一人じゃにもつもちきれないから、けんといっしょについてきて。」
「しょうがないな、行くわ。」
って、ぼくはいっしょにかいものに行つてあげる

かいものあと、にもつをもつてあげたら
「けんとは力もちだからお母さんすくたすかるよ。」
っておかあさんが言った
ぼくはうれしかった
またお母さんといっしょにかいものに行つてもつもつてあげるからね

マナビィサークルレポート

生涯学習センターで活動している団体を紹介するコーナーです！



NO. 4

かたつむり会

和紙ちぎり絵のサークル

Q. 和紙ちぎり絵について教えてください。

A. 手すき和紙を素材とし、ちぎる、はく、張るといった手法で制作していく絵画です。ちぎることによって生じる毛羽が、やわらかくぬくもりのある雰囲気を出します。

和紙には裏表、縦横があります。指先を使って和紙を薄く伸ばし張ることによって、濃淡や遠近感が生まれます。

Q. 和紙ちぎり絵サークルの魅力は？

A. 細やかな作業であり、作品が完成した時の充実感は格別です。作品の手本はたくさんあり、自分の技量に合ったものを選ぶことができるので、無理なく続けられます。

Q. サークルのPRをお願いします。

A. 活動目的は、人と人とのふれあいを大切にする事。
メンバーは40代から80代まで幅広く、雑談に花を咲かせながら、和気あいあいと活動しています。
笑いの絶えない楽しいサークルです。どうぞお気軽に声を掛けてください。

●活動日：毎月第2・4水曜日
午前10時～午後3時まで
(変更の場合もあります)
●問い合わせ：大久保あき子さん
(☎65-3875)



ただ今ちぎり絵の制作中。講師の話に耳を傾けながら、皆さん熱心に取り組んでいます。

生涯学習センター休館日

9月15日(水) 毎月第3水曜日は休館日です。